

非出会い系サイトで子ども被害が増加しています。予防策として、警察庁はフィルタリング（閲覧制限）に注目し、「最後の砦」と強力に推進しています。

非出会い系

サイトで被害に遭った子ども

もの9割以上が同サービス未加入者。一方、加入率は小学生約6割、中学生約5割、高校生約4割です。そこで10年4月から携帯電話事業者に対し同サービスの提供が義務付

けられましたが、店員の説明が十分との声もあり、警察では小売店などを対象に覆面調査を行い、フィルタリングへの加入を推進しています。フィルタリングには、推奨サイトに限つ

フィルタリング推進

て接続できる「ホワイトリスト」方式と、薬物、アダルトなど悪質な特定サイトには接続できない「ブラックリスト」方式などがあります。低学年には「ホワイトリスト」方式を推奨しています。

防犯一口メモ